



# 開成

令和7年1月17日(金)発行

校長 津田 千由美

“すてきさん”が『つくる・そだてる』じまんの学校

## 新たな挑戦へ

新年あけましておめでとうございます。冬休み中は大きな事故もなく、ご家庭での見守り、ありがとうございました。

3学期が始まり1週間が過ぎました。子どもたちはいつもの生活リズムを取り戻し、落ち着いた学校生活を送っています。

## 食育朝会



学校給食は、戦争中一時期中断しましたが、明治22年に始まって以来、全国各地に広がっていきました。今では、子どもたちにとってなくてはならない存在です。学校給食による教育効果を促進する観点から、本校では1月20日から1月24日までを「学校給食週間」と位置付けています。

1月14日(火)には「給食朝会」が行われました。柳川栄養教諭が調理員さんたちの1日に密着し、安全でおいしい給食がどのようにして作られるのかを動画にし、子どもたちに届けました。

「白菜は、芯と葉の部分に切り分け、芯から調理を始めます。このひと手間が、給食をよりおいしくします」



という柳川先生のお話から、調理に関わる方々のあたたかな心遣いが伝わってきました。

これを機会に、「給食を残さないようにしよう」「身支度を忘れないようにしよう」「きれいに片付けよう」などの意識が高まりつつあります。

## かけ足・持久走記録会



今週からかけ足・持久走記録会に向けての学習が、全校一斉に始まりました。毎年行われている体力テストの結果からも、子どもたちの体力低下の傾向が見られます。この学習は、持久力を高める克服型の運動領域です。数回の授業の取組だけでは、なかなか記録を伸ばすことや持久力を高めることにはつながりません。

そこで今年度は、休み時間にも全校が走れる環境をつくりました。休み時間なので自由参加



ですが、5分間のかけ足練習に参加する子どもたちが大勢います。ちょうどこの時期は、外遊びをする人数が減少する時期でもあるのでまさに一石二鳥。

先生方も参加していることや友達同士の応援が、子どもたちのモチベーションを高めているようです。

できるだけ同じペースで走ることや、爽快感が得られるペースで走ることができるように、指導をしていきます。ご家庭では、毎日の健康観察と押印をよろしくお願ひいたします（提出がない場合には、安全上参加ができません）。

## しいのみ学習発表会



1年間の学習のまとめとして、今年度から「しいのみ学習発表会」を実施します。コロナ禍により一時中断していましたが、以前は、全校が音楽的な発表を行う「しいのみコンサート」を実施していました。

今年度からは、「音楽的要素だけでなく、いろいろな教科や取組の発表の場である」という発展的な考え方で、「しいのみコンサート」から「しいのみ学習発表会」という名称に変わっていきます。発表内容の詳細は、すでにマチコミメールでお伝えしたとおりですが、総合的な学習の時間の集大成であったり、1年間の教科の学びの発表であったり、いろいろと工夫されています。学年あるいは学級ごとに計画し、準備を進めているところですが、共通しているコンセプトは「子どもの主体性を育む」ということです。

1月23日(木)は4~6年生、翌日24日(金)は1~3年生の発表です。時間や場所等、今一度マチコミメールをご確認のうえ、ご参観ください。お待ちしております。

なお、1月9日・10日両日に行われた書初め大会の作品が、各教室の廊下に展示されています。ぜひ、この機会に、いろいろな学年の作品をご鑑賞ください。

\*現5年生からは半紙を使用しています



# あこがれの高学年へ～異学年交流会～

1月16日（木）昼休み、今年度3回目の異学年交流会が行われました。

今回は、6年生からリーダー役を引き継ぎ、5年生を中心となって運営することになっています。5年生は、これまでの6年生の姿を手本に、縦割り班のメンバーをまとめ、活動を進めていました。

これまで、学校全体のために頑張ってくれた6年生の姿が5年生にもしっかりと伝わっています。異学年交流を通して、5年生はリーダーとしての自覚を高めるとともに、下級生が高学年に対して「あんなお兄さんやお姉さんになりたい」と憧れを強めることにもつながります。開成小学校の良き伝統が、こうして子どもたちの手によって引き継がれていくことを実感しています。

なんでもバスケットを楽しんでいたあるグループ、座れない回数が3回になると、自己紹介や一発芸などをするというルールがありました。

しばらくすると、1年生が魔の3回目に…。

「名前だけでもいいよ。頑張れ」

あちこちから応援の声がかけられました。でも、なかなか声を出すことができません。すると、その場の空気を読んだある3年生が、

「ぼくの席に座っていいよ」

と。その場の空気が一気に和みました。

子どもたちの優しさも、こうして引き継がれていくのでしょうか。とてもすてきな行動でした。



## ★ようこそ開成小学校へ★

1月21日（火）に、来年度開成小学校へ入学予定の年長児童を対象に、幼保小連絡事業が行われます。

この日は、5年生が主体となって年長児をお出迎えし、学校案内をしたり、1年生の授業に参加したりする予定です。5年生は、来年度、最高学年として入学式に参加するため、今から年長児の子どもたちと顔見知りになっておこうという思いがあります。

なお、今年度は、1年生が生活科の学習のつながりで、「年長児のお友達をお迎えする会」を2月に行う予定です。

来年度に向けての準備をとおして、新しいつながりが生まれています。

## わたしのひとりごと

新年の始まりに、昨年のパリパラリンピック男子車椅子テニスシングルスで金メダルを勝ち取った小田凱人さんの話をしました。幼少期に骨肉腫を発症し、車いす生活になつた小田選手。つらい闘病生活に勇気と目標を与えてくれたのがロンドンパラリンピックで戦う国枝慎吾さんの姿でした。車椅子テニスとの出会い、国枝選手との出会いが、何かを頑張ってみようというきっかけになつたそうです。

あまり年の違わない小田選手の体験に共感した子どもたちは、「具体的な目標を掲げ、何かに挑戦することは生きる意欲につながる」というメッセージを受け取つたようでした。

小田選手は、こんな言葉も言つています。  
「頑張ることは武器になる」  
新しい年を迎え、どの子も新たな気持ちで頑張ろうとしています。私たち大人がすべきことは、「頑張れば乗り換えられそう」と子ども自身が思える程度の跳べるハードルを示してあげることでしょうか。  
子どもの成長を共に楽しみましょう。もちろん、子育ての悩みも分かち合いたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひいたし

